

森林と人とのなげたい 通信 森倶楽部21

2023年12月 第253号

私たちは、里山の自然に触れ、その地域の暮らしに学ぶ活動をしています。
長野県安曇野市の長峰山が主な活動場所です。
里山はたくさんの生きもののよりどころです。
たくさんの人と、この豊かな自然を分かち合い、
未来に引き継いでいくことが願いです！

活動から

《遊歩道のかかり木処理》

日時：11月12日（日）9:00～11:30 天気：曇り 【森林整備活動】

参加者：会員4名

活動場所：烏帽子峰東の遊歩道

活動内容：かかり木処理

標高が高い山に積雪があった翌朝の烏帽子峰山頂部に吹く風は冷たく、その中での作業であった。

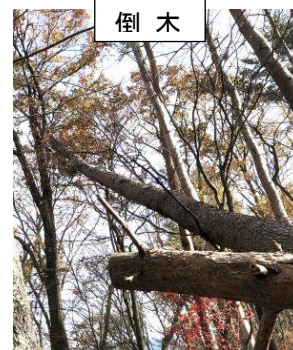
コナラに掛かっているアカマツの処理。折れた箇所はとても脆いように思われたため、チルホールで折れた箇所の先端を引き、コナラに掛かっている場所を外す作業となった。



邪魔な木の除去

作業の邪魔となる当該アカマツ付近をきれいにし、20mほど山頂部に向かったところにあるサクラの木を利用し、チルホールにより、折れた箇所の先端部を引いたところ、うまくかかり木を外すことができた。加えて、かかり木のすぐ北側で遊歩道沿いに立ち枯れ状態のアカマツがあり、こちらは風倒木となる前に伐採した。最後は伐採木を玉切りし、遊歩道をきれいにした。

作業後、堤平に降りる作業道周辺の枯れアカマツ伐採後のようにと崖下のアカマツの倒木状態を見回り、当日の予定作業を終えた。



倒木



伐採のための確認



玉切り

《蝶の森への登り迂回路開設作業》

日 時：11月14日（火）9:30～14:30 天気：晴れ 【絆・蝶の森活動】

参加者：会員6名

活動場所：蝶の森

活動内容：蝶の森への遊歩道の迂回路開設作業、蝶の森の支障木選定



昨日今季最強と言われる寒波に覆われた影響で朝は氷点下となり、山は霜に覆われていた。



ルートの再確認

蝶の森への登りと蝶の森から長峰山に出る手前の遊歩道は、この道が開設されたときに丸太で階段が作られた（旧明科町の時代）が、長い間に丸太が腐り、雨によって浸食されて滑りやすくなってきている。そこで安曇野市からの許可をいただき、益々急な登りになってきた2ヵ所の迂回路開設を行うことになった。

最初に蝶の森へ登る遊歩道の迂回路開設作業に着手した。まずルートの再確認（6月6日の活動で開設準備としてルートに赤テープをつけた）をし、支障となる藪を刈払機や鎌で除去して大まかな道筋を造った。次にスコップで山側に切り込みを入れ、クワで土を掘りならして踏み固めるといった手順で行った。斜面がきついところが3ヵ所あり、杭を打って土止めをする必要があるため次回資材を用意してから作業することにし、それ以外はほぼ完成した。日差しはあるものの体を動かさないと寒い状態であったが土木作業はさすがにきつく上着を脱ぐ人が続出した。



刈払機で藪刈り



手鎌で刈る



スコップで掘る



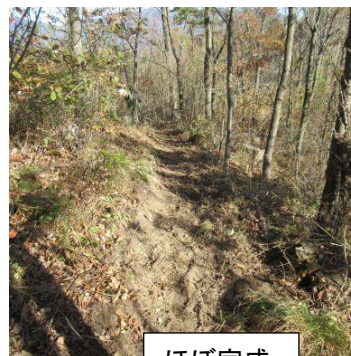
鍬で削る

最初は遊歩道へ戻るルートが考えられていたが、斜度がかなりきついため、チョウの道へ合流するよう変更した。



樹木の選定

その合流地点に「蝶の森経由長峰山頂」などの看板が必要になるとの見解で一致した。



ほぼ完成



鍬と人の足で固める

午後は森の多様性を保つために伐採する樹木を選定し、マーキングした。

*蝶の森の一部の樹木を伐採する理由

1. 蝶の森の樹木の多様性を保つためにできるだけ多くの種類を残す必要がある。(植物の多様性はチョウの多様性と深い関係あり) 一方で、里山の雑木林の生態系を維持するためにはある程度の空間が必要である。このため樹木が成長し狭い範囲に混みあってきたら、適宜伐採(除伐)を検討する。
2. 除伐する樹木を選定する時は隣接する樹木の種類や大きさなどの相関関係、地形が不安定になっている場合は危険度にも配慮し、林床の植物相にも目を向けたうえで決める。

《蝶の森への登り迂回路開設作業2回目》

日 時：11月21日(火) 9:30~14:00 天気：晴れ 【絆・蝶の森活動】

参加者：会員7名

活動場所：蝶の森

活動内容：チョウの道への迂回路開設作業(前回の続き)

長峰山頂への登山道迂回路のルート下見

前回(14日)に引き続き、チョウの道への迂回路の開設作業を行った。前回開設した部分は更に仕上げを行い、急斜面3ヵ所及びチョウの道への合流点は土止め材を設置して杭で固定した。材料は蝶の森で昨年伐採した樹木の残材でほぼ賄った。杭材が少し足りなかったため小径木を切ろうとしたが、残して育成したいものばかりで決めるのに苦労した。天候に恵まれ動きやすい気温で(休むと少し寒い)、人数も多かった(全員よく働いた!)ため午前中一杯で蝶の森への登りの素晴らしい道が完成した。



土止め用の杭打ち



土止め用の材を入れて土をならす



完成!!

午後は2ヵ所目の長峰山山頂手前の急峻な遊歩道を迂回するルートを全員で再確認して目印のテープを巻いた。ここは来春の着手になると思われるが、蝶の森の土木作業で自信をつけたメンバーは早くも作業方法や問題点について話し合っていた。

《矢ノ沢地区秋の側溝ざらい》

日 時：11月26日(日) 8:30~13:00 天気：晴れ

【全体活動】

参加者：会員12名、矢ノ沢常会

活動場所：矢ノ沢地区内

活動内容：矢ノ沢常会との恒例交流活動



早朝の打ち合わせ

松本地方の最低気温は-3℃近くまで下がり、それ以上に下がったであろう早朝の矢ノ沢公民館前に、12名の会員が集まった。今年最後の矢ノ沢常会との交流活動だ。幸い良い天気、風もなく陽の当たるところは暖かくなることを期待して、天平自然園～山ノ神社までに4名、山ノ神社から二十三夜塔までに6名、きより館前に2名の配置で柵の泥上げ、側溝ざらい、道路の落ち葉はき等の作業を行った。

今回は大勢の参加があり、例年通りの作業ができたが、落ち葉や柵の泥が多く、4名配置の班では作業がきつかったとのことで、来年度にいかしたい。



柵の泥上げ



残り紅葉の落葉片付け



側溝の落葉上げ



落葉の運び出し→ 谷側に落とし込む



ちょっと一息



終了！！

11時半頃にはすべての作業が終わり、筋肉痛を訴える会員もいたが、きより館（公民館）前で交流会を始めることができた。矢ノ沢常会長さんのあいさつに続き、森倶楽部理事長からは今年度の活動の紹介、シカ

食害への森倶楽部の取り組みについて説明と矢ノ沢常会へのお願いなどがあった。前理事長の乾杯の音頭で始まり、天平の森のおにぎりセット、きのこ園で収穫したナメコをいれた味噌汁、常会からのおでんや、飲み物等々の差し入れで豪華で賑やかに交流会が行われた。

いつものように矢ノ沢常会からお正月のしめ縄、松飾りを作っていただき、きより館前に飾り、お正月の準備も出来上がった。





ミニ自然観察会報告



11月26日(日) 13:00~14:20 天気：晴れ

コース：天平の森駐車場～堤平～水田跡地～天平自然園～駐車場

参加者：会員4名、一般参加者3名

今年最後の観察会。今日も一般参加者はないものと思っていたら、なんと若い女性3人が参加してくださいました。

光城山から長峰山山頂へ歩いた帰り道に、蝶の森にある掲示板を見て興味を持ってくださったようです。

せっせと作った「今月の観察ポイント」と「ミニ自然観察会の案内」が今年最後に役に立ったということです。

もうチョウや開花植物もほとんど見られない時期ですが、話のネタを一生懸命探しながら歩いたので、それなりに色々見つかりました。参加していただいた方々には、満足していただいたようで大変充実した今年のみになりました。



【今日のめだま】 《ミニ自然観察会のあゆみ・やっぱり一般参加者がカギ》

ミニ自然観察会は2018年春、自分たちの活動しているエリアの観察と学びを毎月やったらどうかと第4週の日曜日の定例活動の午後に行うこととし、特別の事が無い限り続けてきました。コースを決めおよそ1時間、図鑑を片手にゆっくり歩いていろいろな物を見つけ、教えてもらい時には調べ、楽しむことができました。なにも知らなかった筆者にとっては至福の散歩で、作業をしている時に気づかなかった花やチョウ、虫を知り、苦手な毛虫なども見つめられるようになりました。



1年後、通信に“ミニ自然観察会報告”として載せ、会員以外の方もお誘いするようになりました。それから時々ですが、一般の方の参加や、会員の子どもの参加もあり賑やかなミニ観察会をもつ事もできました。が、多くは会員、それもほとんど決まったメンバーでの観察会でマンネリ化していました。

今日、一般参加者を迎え、フレッシュな眼での見方を経験し、とても刺激を受けました。このようなことが度々あると、もっとミニ自然観察会が楽しくなるだろうなと思える1時間余りでした。

是非、出かけて来てください。“自然観察会やっています！”の幟を見たら声をおかけください。

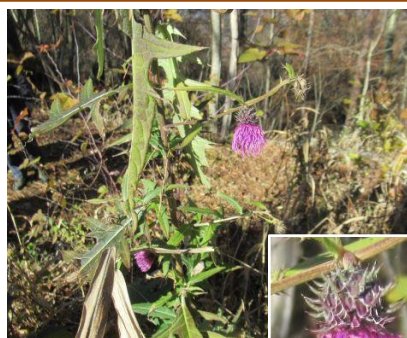


4~11月 第4週 日曜日
13時から約1時間
天平の森 下駐車場 集合
雨天中止
予約不要



いろいろなものを見つけよう ミニ自然観察会
 次回は 2024年4月28日(日)13時00分 天平の森駐車場 集合
 予約不要

ゴールデンウィークのひとときを
 長峰山で過ごしませんか！！



アズミノアザミ
 冬の枯れた草の中に
 みつけた！

2023年12月・2024年1月・2月活動予定

	日	行 事	集 合 場 所	時 間
12月	14(木)	絆・蝶の森活動	天平の森駐車場	9:30～
	24(日)	森林整備活動	天平自然園	
1月	14(日)	矢ノ沢三九郎	きより館	未定
	12(日)	「森に学ぶ」原稿締め切り		

1月・2月の活動については、天候と道路状況などで判断し、担当リーダーから倶楽部メールにて案内をいたします。

会員を募集しています！

見学や入会の申し込みは、
 随時受け付け中です。
 お気軽にお問い合わせください。

◇会費 正会員 : 3,000円
賛助会員 : 4,000円

一緒によい汗ながしませんか？



■発行
 特定非営利活動法人
 森倶楽部 21

■E-mail npomorclub21@gmail.com
 ■URL <https://mori21.com/>
 ■<https://www.facebook.com/morikurabu21>